



第19回 NICT/EMC-netシンポジウム

高電磁界過渡現象に関わる取り組みの実際

今日の情報社会では、あらゆる電気・電子機器が通信機能を持つようになるため、身の回りの携帯無線端末や電子機器、家電製品、電磁エネルギー利用などに対する「安全・安心」の確保に必要なEMC技術が非常に重要な課題になります。このような状況を背景として、国立研究開発法人・情報通信研究機構(NICT)では2006年秋に産学官連携組織NICT/EMC-net を立ち上げました。おかげさまでのべ950余名のEMC技術者が参加し、EMCの様々な課題について、研究会などを通じた情報交換や意見交換、さらに会員参加の巡回測定などを実施しております。

第19回のシンポジウムは、「高電磁界過渡現象に関わる取り組みの実際」を主題として、各界の専門家にご講演いただくとともに、NICT電磁環境研究室における標準化の取組をご紹介します、意見交換を行いたく思います。さらに各研究会の一年間の活動を報告し、今後の事業について幅広くご議論頂きたいと考えております。

- | | |
|-------|---|
| 主 催 | 国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) |
| 日 時 | 2025年10月7日 (火) 13:15~17:00 |
| 場 所 | NICT イノベーションセンター
https://www.nict.go.jp/about/pdf/innovation_center.pdf |
| 参加の方法 | 現地開催 |
| 参 加 費 | 無料 |
| 参加申込み | NICT/EMC-netウェブサイト登録フォームより申込下さい
https://emc.nict.go.jp/emc-net/ |
| 申込締切り | 2025年10月3日 (金) 17:00
定員になり次第、参加受付を締め切らせていただきます |
| プログラム | 次ページをご参照下さい |

■ 参加申し込みに関するお問い合わせ

国立研究開発法人情報通信研究機構

電磁波研究所 電磁波標準研究センター 電磁環境研究室

NICT/EMC-net事務局

info-emcnet@ml.nict.go.jp

＜プログラム＞（敬称略、講演タイトルは変更される事があります）

13:15 開会挨拶 多氣 昌生（NICT 電磁波研究所 上席研究員）

第1部 高電磁界過渡現象に関わる取り組みの実際

セッション1

基調講演

13:20～14:05

「HEMPとITU-T K.78」

富永 哲欣

（NTTアドバンステクノロジー株式会社）

講演

14:05～14:35

「宇宙天気現象とその社会的影響 ～大規模太陽フレアによる社会インフラ障害に備えて～」

津川 卓也

（NICT 電磁波研究所 電磁波伝搬研究センター 宇宙環境研究室 室長）

休憩 14:35～14:45

セッション2

講演

14:45～15:15

「CISPR A/小委員会における18GHz～43.5GHzのアンテナ較正法、サイト評価の審議動向」

藤井 勝巳

（NICT 電磁波研究所電磁波標準研究センター 電磁環境研究室 上席研究員）

休憩 15:15～15:40

第2部 NICT/EMC-net 研究会活動報告

15:40～16:05 EMC測定法研究会

（主任）石上 忍

（東北学院大学工学部 教授）

16:05～16:30 EMC校正法研究会

（主任）浜田 リラ

（NICT イノベーション推進部門 受託研究推進室 マネージャー）

16:30～16:55 人体の電磁界ばく露評価研究会

（主任）大西 輝夫

（NICT 電磁波研究所電磁波標準研究センター 電磁環境研究室 研究マネージャー）

16:55 閉会挨拶 渡邊 聡一（NICT 電磁波研究所 電磁波標準研究センター 研究センター長）